



平成22年4月28日

各位

上場会社名 大同メタル工業株式会社
 代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 判治 誠吾
 (コード番号 7245)
 問合せ先責任者 上席執行役員総務センターチーフ 玉谷 昌明
 (TEL 052-205-1401)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月12日に公表しました平成22年3月期通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の連結業績予想及び個別業績予想につき、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,600	△1,100	△2,100	△3,800	△95.35
今回発表予想(B)	51,100	250	△660	△1,990	△49.93
増減額(B-A)	500	1,350	1,440	1,810	
増減率(%)	1.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	60,572	△380	△1,963	△4,764	△109.23

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,000	300	△200	△3,100	△77.79
今回発表予想(B)	42,400	920	410	△3,570	△89.58
増減額(B-A)	1,400	620	610	△470	
増減率(%)	3.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	52,268	1,845	1,682	△4,182	△95.88

修正の理由

1. 2010年2月12日の第3四半期決算発表時に通期業績予想の修正を行いましたが、修正後の数値に対しまして、現時点の最新の情報に基づき、改めて修正を行うものであります。

2. 連結及び個別業績予想の修正の主な理由は、以下のとおりであります。

- (1) 個別売上高は、造船関係は大きな変動はございませんが、自動車・自動車部品、建設機械及び海外子会社向けの売上増加などにより増収となる見込みであります。
また、連結売上高の増加は、主に個別売上高によるものであります。
- (2) 利益面につきましては、リーマンショック以降の縮小した市場規模においても利益創出が可能な経営基盤の再構築を図るべく「サバイバル・プラン」を策定して推進しております。
これにより、増収効果に加え、グローバルでの生産拠点の再編・集約化、販売・物流拠点の統廃合及び固定費の削減を中心としたコスト構造の改革による収益力の強化などを当社グループの総力をあげて着実に実行へと移してきた結果、増益効果として寄与したものであります。
当該プランは、現在も推進中であり、今後も一段の収益力強化を目指してまいります。
- (3) 連結当期純損益は、経常損益の増益効果と清算予定子会社の固定資産売却益の増加及び固定資産減損額の減少により341百万円、当社の従業員持株信託の債務保証200百万円が計上見送りとなったことなどから、増益となる見込みであります。
- (4) また、個別当期純損益は、連結業績と同様経常損益の増益効果に対して、造船需要の落ち込みの影響から英国子会社の株式評価損735百万円を計上したことにより減益となる見込みであります。

なお、この株式評価損は連結業績に直接影響はいたしません。

(5) 営業外収益・費用につきましては、大きな差異は発生しておりません。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報による判断に基づき作成したものであり、実際の業績はこれらの予想と異なる場合がありますことをご承知置き願います。

以 上